

# 令和2年度における市民総合体育館・体育施設の管理運営に対する評価票

所管課：教育委員会 生涯学習推進課

評価対象：令和2年4月1日～令和3年3月31日

評価委員会開催日：令和3年8月26日

## 1 指定管理者

指定管理者	四條畷クリーン工房SSK共同事業体
指定期間	平成28年4月1日～令和3年3月31日(5年間)
施設概要	誰もが生涯のそれぞれの段階において、生きがいや健康づくりなどの目的をもって、気軽にスポーツを楽しめる施設を提供するとともに、生涯スポーツの普及、啓発及び競技スポーツの振興を図ることを目的とする。
指定管理料	39,000,000円(令和2年度)

## 2 管理運営の内容

項目	令和2年度の状況
運営状況	<p>(1) 平等利用の確保</p> <p>①職員マナー向上のため、内閣府の公共サービス窓口における配慮マニュアルを全スタッフに所有させた。</p> <p>②子育て支援推進のため、親子ふれあい教室を開講した。</p> <p>③高齢者や障がい者等も利用しやすいように、耳マーク、車いす、老眼鏡を設置するなどの配慮を行った。</p> <p>(2) 自主事業の展開</p> <p>①対象者の体力やニーズに応じた教室を、それぞれの世代やライフスタイルに合わせた時間帯に開催することで、スポーツにふれあう機会を創出して、固定利用者の確保、集客向上に取り組んだ。</p> <p>②高齢者向けスポーツの普及、拡大を目的にインドアゴルフ教室を開催した。</p> <p>③新型コロナウイルス感染症拡大の影響により企画した多くのイベントを中止した。</p> <p>(3) 施設の情報提供</p> <p>①情報弱者に対しても平等性を確保するため、ホームページ以外にも館内にチラシ、フリーペーパーを設置した。</p> <p>(4) 安全確保対策</p> <p>①危機管理マニュアル及び緊急時フローチャートを作成し、全スタッフに対して周知を徹底した。</p> <p>②新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、全てのスタッフに対して、出勤時の検温及び記録、手洗い及び手指消毒の徹底を行った。また同居家族が感染した場合のマニュアルを作成した。</p> <p>(5) 保守点検</p> <p>①日々の巡回による点検と定期的な保守点検により効率的な修繕計画のもと、補修を行った。</p> <p>②緊急時には、クリーン工房設備部及び、近隣設備メーカーによる迅速な対応を行った。</p> <p>③緊急時対応マニュアルを継続的に進化させ、全スタッフに徹底している。</p>

維持管理状況	<p>(6) 清掃業務</p> <p>①クリーン工房清掃スタッフによる日常的な清掃及び、運営スタッフのマルチ対応による清掃を実施した。</p> <p>②クリーン工房業務課による清掃計画の作成及び、品質評価を実施した。</p> <p>(7) 警備業務</p> <p>①スタッフによる人的な出入管理、モニター監視及び、緊急時の対応を実施した。</p> <p>②機械警備との契約により異常事態の対応について整えた。</p> <p>(8) 環境への配慮</p> <p>①用紙の裏紙を使用、使用していない場所のこまめな消灯、ごみの分別等を行った。</p> <p>②メールの活用によりペーパーレス化を推進させた。</p>
利用状況	<p>【4月1日から5月31日まで、新型コロナウイルス感染症対策のため、屋内外全ての体育施設を臨時休館、また屋内体育施設は1月17日から3月2日まで、夜間利用区分を臨時閉鎖】</p> <p>①メインアリーナ利用率は、昨年度から11.8%減少し、69.3%となった</p> <p>②多目的室の利用率は、昨年度から5.2%減少し、76.1%となった。</p> <p>③トレーニングジム個人利用者は、昨年度から17,508人減少し、7,780人となった。</p> <p>④市民グラウンドの使用率は、昨年度から0.6%増加し、28.2%となった。</p> <p>⑤市民グラウンドテニスコートの使用率は、昨年度から、1.2%増加し、29.8%となった。</p> <p>⑥青少年コミュニティー運動広場の利用率は、昨年度から0.2%減少し、29.5%となった。</p>
収支状況	<p>収入合計：61,519,119円 支出合計：65,740,271円</p> <p>新型コロナウイルス感染症対策により、令和2年4月1日より令和2年5月31日まで屋内外の全ての体育施設が臨時休館、また屋内体育施設は1月17日から3月2日まで、夜間利用区分を臨時閉鎖したため、自主事業収入については当初の予算から大幅に減少した。</p> <p>人件費については当初予算より支出が増えた。光熱水費は大幅に当初予算を下回ったが、4,221,152円の赤字となった。</p>

### 3 利用者へのアンケート調査

項目	令和2年度の状況
調査の実施内容	<p>調査期間：令和2年6月1日～令和3年3月30日</p> <p>対象：市民総合体育館利用者</p> <p>回答数：101件</p>
調査の結果	<p>幅広い世代、時間、利用目的別の利用者から意見を聞くことができた。</p> <p>回答の約67%が女性からの回答であり、約51%が市内の住民からの回答である。</p> <p>また、年代別では10代から30代が約30%、40代から60代が約43%、70代以上が約27%であった。</p> <p>ハード面、ソフト面ともに概ね好評であった。</p>

主な苦情・意見等	① WEBを使用した抽選会や、市内外を分けて実施してほしい ②親子で参加できる教室を増やしてほしい。 ③トイレの臭い、スリッパの交換など衛生面の改善を希望。 ④講座の申し込み案内が分かりにくい。 ⑤ドアが壊れていたり、暖房がきかない。 ⑥駐車場への階段のライトが暗い。
----------	---

#### 4 施設の評価

管理運営の総合評価	○5      ○4      ●3      ○2      ○1
講 評	<p>令和元年度に引き続き、新型コロナウイルス感染症拡大防止対策による臨時休館や、臨時閉鎖があったが、開館中は感染症予防対策を講じて、また利用者の要望にも対応しつつ、安定的な運営ができた。</p> <p>令和元年度3月末より不在であった館長を、6月上旬に新たに着任させるに至ったが、体調不良により6月下旬より8月上旬まで、再び館長の不在期間が発生してしまったことが、令和2年度の施設運営にも影響してしまったことは課題である。</p> <p>アンケートに関しては、項目によって偏った回答や無回答が多くなっているため、回答の尺度設定の修正をする余地がある。</p> <p>自主事業については、新型コロナウイルス感染拡大に伴う緊急事態宣言の発出により、休講や時間短縮が生じる中において、講師と協議しながら、安心、安全な運営を行い、参加者への情報発信を迅速に行った点は評価できる。</p> <p>施設、設備の改修、整備について、令和2年度は29件（2,522,734円）の修繕を実施した。トレーニングルームにおいては新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、飛沫防止フィルム設置用スタンドなどを新たに設置した。また5年間での投資資金総計7,034,095円となり、事業計画書で提案のあった7,000,000円の計画とおりに投資を行えたことは評価できる。</p> <p>大型施設であるため、新型コロナウイルス感染症拡大による休館等はより困難があったと思われる。しかし新型コロナウイルス感染症拡大による休館等が発生するまでの間は、経営努力により、利益をあげており、市に利益還元ができたことも、認めることができる点である。</p> <p>以上の内容から、「計画内容どおり努力している」と判断し、評価を「3」とする。</p>

#### (参考) 評価の基準

- 5 計画内容を上回る（非常に満足できる）結果
- 4 計画内容をやや上回る（満足できる）結果
- 3 計画内容どおりの（妥当と判断する）結果
- 2 計画内容をやや下回る（不満が残る）結果
- 1 計画内容を下回る（非常に不満が残る）結果